

大隈記念館ではこの春も桜が満開となり、うぐいすが春の到来を教えてくださいました。ハナミズキの花が終わり、もうすぐサツキの花が咲き始めます。記念館の四季折々はとても美しく、訪れる人の目を楽しませてくれます。先日、当館の一大行事である「大隈祭」が開催され、多くの来館者を迎えました。今後も大隈侯をより身近に感じていただけるような、情報発信を目指していきます。



## 「大隈祭」が開催されました

5月11日(日)に「大隈祭」が開催されました。今年で34回目となった大隈祭は、大隈重信の偉業を追想し顕彰する目的で毎年5月の第2日曜日に開催されています。今年はお天気が心配されていましたが、当日は予想以上の晴天に恵まれ、来賓、一般客併せて約500名近い方々にご参加いただき、例年以上の来館者を迎え、盛況のもと無事に終えることができました。



▲スピーチの様子



▲スケッチ大会表彰式の様子



▲幕末・維新 佐賀の八賢人おもてなし隊



▲サンシャインフラの皆さんによる演技



▲附属小金管バンドの皆さんによる演奏

式典の後、昨年度の大隈スピーチコンテスト入賞者によるスピーチが披露されました。「大隈スピーチコンテスト」とは、早稲田大学と佐賀市教育委員会が連携して進める早稲田・佐賀21世紀子どもプロジェクトの一つで、佐賀市内の中学生を対象に昨年10月に開催されました。『大隈重信に学ぶこと』をテーマに意見が述べられ、入賞された4名の方に今回の大隈祭でもう一度スピーチを披露していただきました。皆さん堂々とした素晴らしいスピーチで、参加者は熱心に耳を傾けていました。続いて、今年3月に当館で行われましたスケッチ大会の入賞者の表彰式が執り行われ、嬉しそうに表彰状に受け取る子供たちの姿は、とても微笑ましい光景でした。午後は「幕末・維新 佐賀の八賢人おもてなし隊」による寸劇から始まり、迫力のある演技に会場からは大きな拍手が送られました。他にも吟詠や地元サークルの方々によるフラダンス、佐賀大学文化教育学部附属小学校の生徒の皆さんによる合唱と金管バンドによる演奏会が開催され大隈祭に華を添えてくださいました。

記念講演では、早稲田大学大学史資料センターから星原大輔先生をお招きし、「大隈重信と江藤新平・江藤新作」という演題でご講演いただきました。星原先生は『佐賀偉人伝 江藤新平』の著者で、大隈と江藤家の

関係を詳しく、よりわかりやすく説明して下さり、参加者からは大きな反響をいただきました。尚、記念館1階では江藤新作が大隈に宛てた書翰を展示しています。



▲早稲田大学大学史資料センター 星原大輔先生



# 早稲田大学ラグビー部の皆さんが来館！



▲ガッツポーズで記念撮影

5月17日(土)、佐賀県総合運動場にて佐賀招待ラグビーが開催され、早稲田大学 VS 明治大学の早明戦が行われました。試合結果は 26 対 41 で残念ながら早稲田は負けてしまいましたが、白熱した試合が繰り広げられました。翌日、早稲田大学ラグビー部の皆さんが大隈記念館に来館され、生家と記念館を見学されました。



▲熱心に見学するラグビー部員

## PR映像ができました！

大隈記念館や大隈侯ゆかりの地を紹介したPR映像ができました。当館ホームページのトップページの映像をご覧ください。来館時にこの映像を見たことを窓口でお伝えいただくと、先着400名様に、佐賀の伝統工芸品佐賀錦のストラップをプレゼントします！

ホームページ <http://www.okuma-museum.jp/>

## 大隈記念館活用事業 ～KOKO KARA Cafe～

5月17日(土)、活用事業のひとつとして、大隈侯生家にて“ココカラ Café”が開催されました。セラピストによるマッサージイベントやカフェが開かれ、生家は癒しの空間となりました。活用事業にご興味のある方は、当館までお気軽にお問合せください。イベントの様子 →

大隈記念館 TEL : 0952-23-2891



▲5月の定例会の様子

## ボランティアグループ「まきの会」通信

ゴールデンウィーク期間中の生家一般公開に合わせ、ガイドを行っていただきました。紙芝居や兜の折り紙、お手玉なども合わせて実施され、多くの来館者に喜んでいただきました。新メンバーも加わり、今現在は15名で活動しております。毎月第3水曜日に定例会を開き、意見交換や勉強会を行っています。会員を随時募集しています。是非一度、定例会に遊びに来ませんか？

## 収蔵資料の紹介「大隈熊子写真」

大隈重信の長女、熊子。幼名を犬千代といい文久3年(1863年)、大隈重信と大隈の最初の妻である美登との間に生まれました。熊子は実母である美登とは子供の頃に離別し、その後は東京で義母の綾子と共に暮らします。苦勞の多い人生だったと考えられますが、忍耐強く、大変教養があり、大隈家の奥向きの一切を任されていました。熊子の写真や書翰を記念館2階に展示しています。大隈家を陰ながら支えた彼女の面影や文字を実際にご覧いただければと思います。

若き日の大隈熊子(1880年代頃)→



## 記念館よりお知らせ



### ◎売店にオリジナルグッズが登場！

大隈記念館売店にて当館オリジナルグッズの販売を始めました。マグカップや、ストラップ、合格祈願の鉛筆等、多数揃えています。当館ご来館の記念にいかがでしょうか？

### ◎記念館改修工事のお知らせ

大隈記念館の内装工事が今年秋から始まります。閉館等のお知らせは当館ホームページにて、決定次第随時ご案内いたします。

- ◎ 開館時間 : 9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)
- ◎ 休館日 : 年末年始 (12/29～1/3)
- ◎ 入場料 : 大人 300 円・こども 150 円 (団体割引あり)